

第 63 号

社会福祉法人 三川町社会福祉協議会

₹997-1301

山形県東田川郡三川町大字横山字西田85-2 (三川町社会福祉センター内) 電 話 (0235) 66-4410番



ミニサロンを元気に!!

7月14日(火)ミニサロン事業キーパーソン研修会が開催され、9か所の町内会で活動をしているキーパーソン22名が集まりました。

荻原恵美氏を講師に、サロンをより楽しく元気にする ための基本を再確認し、簡単な軽体操や体調管理の注 意点、楽しいゲームを学びました。





平成26年度 社会福祉協議会 事業報告

共同募金配分金事業

- 筋力トレーニング教室
 - ◎ うさぎコース…毎月第2・4木曜日。全24回(登録者42名)
 - ◎ か めコース…毎月第1・3水曜日。全14回(登録者27名)
- ふれあい福祉まつり…10月19日(日)開催。 表彰・福祉作文発表・お楽しみオンステージ・記念講演
- ふるさと少年教室…年2回(夏・冬)開催。 児童延べ参加人数70名 協力者延べ人数49名
- ボランティア養成講座…年5回開催。(登録者8名)
- サロンキーパーソン研修会…年2回開催。延べ参加人数44名
- 高齢者作品展…10月17日~21日開催。出品数120作品

地域福祉事業(町からの受託事業)

- 給食サービス事業…毎月第2・4水曜日。配食延べ数697食 (平均29食)登録者38名
- ふれあい広場……毎月第1水曜日開催。

参加延べ人数330名(自由参加)

■ 元気教室………6月~2月、第2・3水曜日開催。全16回

登録者29名 参加延べ人数403名

楽らく貯金塾……1クール6回教室を2クール開催。

登録者21名 参加延べ人数89名

- ミニサロン事業……町内11ヶ所で開催。福祉センターサロン1ヶ所 町内高齢者サロン10ヶ所
- 家族介護者のつどい…要介護度1~5の認定者を在宅で介護している 家族のリフレッシュ事業(年3回開催)延べ参加人数40名
- ひとり暮らし高齢者会食交流会…年8回開催。参加延べ人数267名

社会福祉協議会が事務局を担当している団体

- 老人クラブ連合会
 - 身体障害者福祉協会
- ボランティア連絡協議会
- 母子寡婦福祉会
- 手をつなぐ育成会



ふれあい福祉まつり



ふるさと少年教室

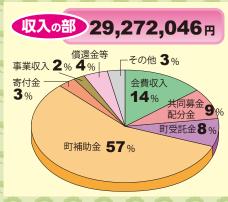


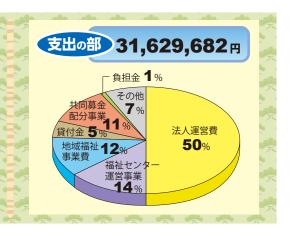
サロンキーパーソン研修会



ふれあい広場







平成27年度 社会福祉協議会 事業計画

本会では、地域住民を主体として、行政・町内会・民生委員児童委員等関係機関と連携・協働を図り 「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて事業を展開してまいります。

重点項目

- 地域での見守り・支え合い活動の推進
- 相談・支援体制の強化
- 地域住民の憩いの場としての社会福祉センターの充実



基本計画

● 法人運営、基盤強化 …… …… 本会事業全体の管理、総合的・計画的な事業執行を行うための、 行政や関係機関との連絡、調整を図り適切な運営を推進する。

● 地域福祉推進事業の展開 ………… ○地域ネットワーク活動の展開

地域における人々の共同体(コミュニティ)が、より活発に 活動できるような取り組みを展開する。

○福祉教育・ボランティア活動の推進

ボランティアセンターとしての機能を充実させるため、町民 が積極的にボランティア活動に参加できるような研修事業や、 ボランティア団体への活動支援等の事業を実施する。

○福祉団体等組織の育成支援

町民の主体的、自主的運営による各種団体や組織に対する情 報提供や事務的支援を展開し、活動の充実を図る。

● 在宅福祉サービスの展開 …………… 高齢化が進展する状況において、より健やかで安心して暮らせる

ように、見守り活動や健康を保つための支援を展開する。

● 障がい児者への支援事業の展開 ……… 障がい児者の社会参加の促進と、その家族が安心して生活できる

よう、相談・情報提供を行う。

● 母子・父子世帯への支援事業の展開 … 抱えている課題に対する情報提供や支援を行う。

● 生活支援活動の展開 ………… 日常生活での様々な問題に対する各種相談のほか、福祉資金の

貸付相談や権利擁護のための支援活動などを展開する。

● 共同募金活動の展開 ………… ○赤い羽根共同募金運動の推進(10月1日~12月31日)

○歳末たすけあい運動の推進 (12月1日~12月31日)

● 施設の適正管理 …………… 町民の社会福祉の拠点として、

利用者の誰もが安心して利用でき

るように施設運営を行う。





猪子「米寿サロン」は、 米寿サロン

パーソンが、 態での開催です。 ながらの開催でした。 社会福祉協議会の手を借り 度に開所しました。最初は、 と願いながら平成二十三年 まで元気で参加できるように しています。 したが、まだまだ手探り状 し合いながら計画を立て実行 いただけるようにと知恵を出 あれから五年目になりま 公民館に集まり 参加者に喜んで 四人のキー 米寿

きには私たち手作りのいも煮 ました。お昼は、 七夕飾りを作り七夕会もし ゲームやぬり絵を楽しんだり 弁当やと

町のバスを借りてのお出掛け そうで私達も嬉しく思います 出を話している様子は、 をし、和やかな雰囲気です。 などを食べながらおしゃべり もしています。その時の思い 帰り際に「楽しかった。又

楽しんでいけるサロンにして が、これからも皆様と一緒に 少ないのがちょっと残念です と思います。 のが何よりの励みになり、 来るネ。」と言ってもらえる いきたいと思います。 回はどんな事をしようか? 男性の参加者が 次



5/15金 ひとり暮らし高齢者会食交流会



りまして早くも4か月半



毎年、日赤奉仕団つくしの会の皆様から、 社会福祉センターの花壇・中庭の草むしり をしていただいており、今年度もきれいにし てくださいました。

また、一人暮らし高齢者会食交流会の皆 様からは、毎年花植えをしていただき、福祉 センターの正面玄関を華やかにしていただ いております。







祉担当者として外から関 過ぎました。今まで町の福

ます。 になって地域活動に取り組 町民の方々からのご理解と いたりボランティアとして 各種事業に参加していただ を納めていただくことや、 てみますと、 ったことはありましたが、 あり続けたいと思っており に心が触れ合う存在、 しています。 議会が機能していると実感 ご協力いただくことなど、 実際に社協の仕事に従事し んでいく社会福祉協議会で ご支援があって社会福祉協 これからも、 いいたします。 引き続きよろしくお たとえば会費 身近で気軽 緒

社会福祉協議会 事務局長 菅原和 子

(五十嵐正子)

あ と が き

暦の上では秋になりまし

日中の陽射しの

強さ

やまぶしさにまだまだ夏の

盛りを感じるこの頃です。

この4月に事務局長に